

15. 整形外科 ジュニア・レジデントプログラム

1. 指導責任者： 仲俣岳晴（整形外科部長）

2. 期間：8週間、（必修）（2年目選択）

3. 目標

【一般目標 GIO】

入院患者さんを担当してもらい、整形外科的疾患の多様さ、その治療法にふれることで、整形外科治療の可能性と限界を学ぶ。同時に、救急外来において整形外科的疾患に対応するために、最低限必要な知識と技能を身につける。

【個別目標 SBO's】

1. 患者さん、ご家族、また医療スタッフと良好な人間関係を築ける。
2. 上級医あるいは他科への期を逸さない適切なコンサルテーションができる。
3. 整形外科における理学的所見がとれる。
4. 整形外科的疾患の画像診断ができる。

経験する疾患の種類：

外傷性疾患、関節疾患、脊椎、脊髄疾患、炎症性疾患、骨軟部腫瘍、その他

4. 方略 LS

LS1（OJT）

- 1) 入院患者を上級医の指導のもとで常時20～35名担当する。
- 2) 担当症例の手術を見学する。
- 3) 希望があれば、外来診療の見学をさせる。

LS2（勉強会・カンファレンス）

水曜 総回診、カンファレンス（術前、術後）

木曜 抄読会（朝） 若手の勉強会（夜）

金曜 カンファレンス（術前、術後、入院患者）

週間スケジュール：

	月	火	水	木	金	土
AM	8:30 外来 病棟回診	8:30 外来 病棟回診	9:00-手術	8:00 抄読会 8:30 外来 病棟回診	9:00-手術	8:30 外来 病棟回診
PM	外来紹介, 対診外来	外来紹介, 対診外来	手術 18:00 総回診 20:00 カンファ	外来紹介, 対診外来 18:00 若手の 勉強会	手術 18:00 カンファ	外来 対診外来

5. 評価 EV

- 1) 指導医・上級医が OJT、カンファレンスなどで適宜形成的評価を行う。
- 2) 研修終了時に指導医は EPOC に評価を記録する。